



カスミノウ

9月上旬から収穫が始まり、11月から出荷量も増えてきました。

岩下部会長

家庭に1本でも飾ってください



カスミノウ
しん葉類の日はカスミノウの季節です。冬はカスミノウも飾りましょう。

11月22日

「いい夫婦の日」にはシールでPR

出荷本番をむかえNHK、RKKより取材があり県内ニュースで紹介されました。

※主力品種は「アルタイル」
花粒が大きめで白さが際立つ品種です。

出荷本番！



白ネギ

出荷本番を前に目慣らし会を開き、出荷規格や出荷スケジュールを確認しました。



11月16日 旭志集荷所で査定会

12月から出荷を増やし、1～2月に出荷最盛期を迎えます。



ショウガ

集荷後、倉庫保存で鮮度を保ち、定期出荷を行います。



11月に収穫最盛期を迎えました。

カンショ

需要期には日量15トンを出荷します。



永田部会長夫妻

「ほりだし君」「べにはるか」
おいしいイモができています！

貯蔵庫で保存に適した温度や湿度を保ち、甘さを増して6月まで出荷します。



8月から始まった収穫作業も11月下旬に終了しました。

アスパラガス部会 活動報告

担当 後藤真智



県内市場訪問

令和5年産の出荷を終了し、県内出荷市場を訪問しました。反省や課題を整理し、次年度に向けた販売対策の協議を行いました。山田部会長は「若い生産者が多い部会であり、今後の出荷量も期待できる。安定した販路を確保して、産地を応援してほしい」とあいさつ。市場からは「試食宣伝会をしながら、一步一步確実に菊池アスパラガスの売場づくりに取り組んでいきます」との言葉をいただきました。特に輸送における「2024年問題」については、産地にとっては大きな懸念材料の一つであり、地元市場との綿密な協議が今後の有利販売に繋がります。次年度においては「菊池アスパラガス」知名度向上のために、県内外での定期的な販促活動（試食宣伝会）を実施していくことなどを決めました。

10月19日から31日に部会員51戸の圃場を巡回し、病害発生や栽培の状況などを調査しました。猛暑の影響で8月中旬以降、斑点性病害が管内で多発したため、栽培管理講習会も9月に行っています。現場に出向くことで気付ける点、アドバイスできる点も多くなりました。肥料や換気など、基本的な管理作業が大切です。心掛けていただきたいと思えます。単一的な指導ではなく、指導体制も整え、生産者一人一人に寄り添ってまいります。

指導員巡回

